

第2日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol.1759 2020/02/26

制作・編集責任/コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

☆ 市営 第10回 後節 第2日 スポーツ報知杯 ☆
スペースナイトレース (F I) 11R制

2020/2/☆・27(木)・28(金)

《目 次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率40%) (発走時間15時34分) (電投締切15時31分)

<展望> 『補充「別所」気力の自在戦』

やっと捲りを出せる迄に戻って来た①(別所)、補充でも地元を走る以上は気合は違うので⑧(加藤昌)に任されたならば、切れ目からの捲りで人気に応えるものと信じて。(加藤)の調子では付いて行けるかは怪しいので、いざと成れば自分でもやれる高得点⑨(河野)が、後輩⑥(吉田)を目標に単進出。⑤(北沢)迄が東ライン。逃げの気持なら③(小出)が一番で⑦(徳丸)を連れての先行は押さえ以上に。115期の息子(貴大)効果で頑張ってる②(三浦)は④(岡田)の気持を確かめて先手取りそうな近畿の後から頭狙い。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 別所英幸 (補充)
- 注 2 三浦 靖 西は頑張ってくれましたよ。近畿の後から。
- × 3 小出慎也 やるだけの事はやったが、佐々木君が強かった。先行基本。
- 4 岡田大門 何とか後にチャンスをとって強引に仕掛けた。単騎自力。
- 5 北沢勝弘 9番手ではどうする事も。南関の3番手。
- 6 吉田輪太郎 ⑨番が来た時に合わせられたら良かったけど。自力。
- 7 徳丸泰教 厳しい展開でしたね。小出の番手。
- △ 8 加藤昌平 ⑨番は出してすぐに行ったので虚を突かれた。別所を信頼。
- 9 河野 要 里見さんが行けずでは厳しかった。吉田先輩の番手。

<展開予想>

←【3】72【1】8【4】【6】95

<穴を探る> 神奈川コンビ。9-6

2車単 1=9 1-8 1-3

3連単 1-9=38

■ 2 R ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 15時58分) (電投締切 15時55分)

<展望> 『超元気「里見」のパワー抜擢』

予選の⑦(里見)は115期新人田中和磨の強烈逃げを7番手から捲りに行ったが、4番手迄しか行けず悔しい思いをしたとの事、こゝは同県の③(鶴岡)に任されたなら初日の分迄逃げるか捲りでパワー全開。予選は佐々木悠葵の7番手捲りに3番手で付いて行けなかった(鶴岡)だが、(里見)ならば。初日も連携していた⑨(宮崎)①(橋本)の四国コンビ、結果は前に成った(宮崎)がアッサリ飛んでしまった事で共倒れしたが、今度こそはで頑張れば。捲りの②(西)は確かに調子は良くないが、前団がもつれたら捲りが届くかも。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 橋本勝弘 宮崎が叩けないでは厳しかった。再度信頼。
- 注 2 西 徹 ①番は突っ張って、中団取りたかった。自力。
- 3 鶴岡與之 離れる事は覚悟してたので。里見さんに任せる。
- 4 原 清孝 3番手が離れてたので飛び付きたかった。単騎。
- 5 煤賀隆幸 接触もあったみたいで伸びを欠いた。田村の番手。
- 6 田村純一 一番強いのが脚使っていないなら、やられますよ。自力。
- ◎ 7 里見恒平 ⑨番を蓋して先行するプランだった。自力です。
- 8 鮎田博文 鐘で離れてる様では、良くない。同期同級の西。
- × 9 宮崎康司 まさか⑨番に鐘で合わされるとは。自力。

<展開予想>

←【9】1【4】【2】8【7】3【6】5

<穴を探る> 四国コンビで独占。1=9

2車単 7=3 7=1 7-9
3連単 7-3=19

■ 3 R ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 16時22分) (電投締切 16時19分)

<展望> 『好気合「川口」は連対外さない』

予選の③(川口)は任せた宮崎康司・橋本勝弘が止まった事で後尾に成ったが、そこからコースを探して伸びていたのはやる気であり調子か、こゝは自力とコメントした⑤(中山)の3番手をキープしての連対が有力視される。①(加藤)は予選も(中山)に任せて居り、迷う事なく指名。任された(中山)はそこ迄見込まれたなら男気を出して逃げるのでは。⑧(高田)迄のラインは長い。以前は自力があった⑨(本間)は、④(朝秀)に任された事で動く気に成ったかも。それは②(安坂)そして好調⑦(西川)にも当てはまる。

<出場予定選手コメント>

- 1 加藤大輔 敬太郎(中山)に任せてたので。再度。
- 2 安坂洋一 6着ではダメですね。決めずにやる。
- ◎ 3 川口秀人 余裕はあったので5着迄伸びた。九州の3番手。
- 4 朝秀 忠 4着でも直線で伸びを欠いてるのが。本間に任せる。
- △ 5 中山敬太郎 4番手に入られたのは失敗。こゝも加藤さんの前で。
- 6 佐藤正吾 4番手に入られた事が大きい。単騎。
- 7 西川弘資 展開上仕方無いが、調子は良いです。決めず。
- × 8 高田大輔 皆強くて一杯でした。川口さんの後。
- 注 9 本間慎吾 余裕はあったから最後は外踏んだ。自分でやる。

<展開予想>

←【5】138【7】【9】4 2 6

<穴を探る> (本間)実力の抜け出し。9-3 9-1

2車単 3=1 3-5 1-5
3連単 3-1-58

■ 4 R ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 16時47分) (電投締切 16時44分)

<展望>『初日特選を制した「佐藤佑」にもう一丁』

初日特選の⑨(佐藤佑)はここのバンクで一番行ってはいけない2角から捲り、案の定3角の山で2列併走の上を行く羽目に成ったが、何とか2センターを乗り越えた事で当社の◎に見事応えてくれたもの、こゝはラインの③(寺林)と2車であれば、無理な叩き合いは避けて①(小林)と⑧(一ノ瀬)の叩き合いを捲るのがベスト運行。初日の(小林)は逃げた岡崎景介を叩き切る勢いだったのに、不運にも車輪故障に泣いたもの、こゝは⑦(疋田)と⑤(林)を連れての逃げで存分にアピールする。小倉に強い(一ノ瀬)も久留米の2人に任された以上はの自力戦。

<出場予定選手コメント>

- 1 小林史也 もっとガツンと踏むべきでした。何時も通り自力勝負。
2 田中弘章 小竹の捲りにしっかり付いて行けたので。一ノ瀬の番手。
△3 寺林正秋 今日の展開では4着が最高着ですよ。佑一さんの後輪に集中。
4 徳吉広紀 ラインで決まってほっとした。田中さんの後。
注5 林 明宏 調子良いので、直線伸びて3着なら。中近の3番手。
6 細川貴史 最後は伸びてるし調子は良さそう。決めず。
×7 疋田 敏 離れてからの3着リカバリーです。小林に離れない様に。
8 一ノ瀬匠 スナナリ先行も2着に残して貰いました。福岡の前で。
◎9 佐藤佑一 展開が向いたし、物に出来たので。自力。

<展開予想>

←【1】75【9】3 6【8】24

<穴を探る> (小林)のハイパワー。1-7

2車単 9=1 9-3 9-7
3連単 9-1=37

■ 5 R ■ 出走表 (本命率 40%) (発走時間 17時12分) (電投締切 17時09分)

<展望>『地元「松尾」のやる気が本命』

今回のホーム戦に向けてやれるだけの事はやって来た⑨(松尾)、初日はここの③(岡崎)に任せ、しっかり番手の仕事をしての2着は調子もだが内容はあったので、こゝは久留米の①(小竹)に任せる事にした以上は好きに走らせての決勝進出。任された(小竹)は予選での7番手捲りは光ったので、思い切り良く仕掛ける事を条件に。⑧(重)迄が九州ライン。広島の新しい仲間になった(岡崎)を得たのは何時迄も強い⑤(市本)。関東は力ある②(市川)の自力には、初日に佐々木悠葵の捲りには付いて行った⑦(長井)。④(宿口)迄がライン。

<出場予定選手コメント>

- 1 小竹洋平 少し重い、しっかり捲れてるし大丈夫。自力・自在。
2 市川健太 位置取りは良くなかったが、脚は大丈夫。自力。
▲3 岡崎景介 小林君は合わせたし、前回最終日から良く成った。自力。
4 宿口潤平 赤板で脚使って、4番手も仕掛けられなかった。東京の後。
特5 市本隆司 和磨は頑張ってくれたし、強く成りますよ。新しい仲間、岡崎。
6 山本貴章 ラインで決まって何とか3着で良かった。広島の3番手。
7 長井優斗 多分やさしく踏んでくれたので付いて行けたと思う。市川さんを信頼。
×8 重 一徳 無駄な動きが多くて1着を取り損ねた。福岡の3番手。
◎9 松尾 透 ペダリングを修正したのが良い方向に出た。小竹。

<展開予想>

←【3】56【1】98【2】74

<穴を探る> 広島コンビが狙い。3=5

2車単 9=1 9=3 9-8
3連単 9=1-358

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 17時37分) (電投締切 17時34分)

<展望>『超ルーキー「佐々木」8連勝達成』

小倉のドームバンクを初日は気持ちよく捲りで1着ゴールした⑨(佐々木)、これでS級特昇迄残り2勝と成り、緊張度は増すと思われるが、そこはバスケットボールの世界で鍛えられてるだけに大丈夫で、このレースは逃げを第一に捲りはあく迄も展開次第と成り、連勝を伸ばす。問題はマークする①(高橋)で、初日特選で佐藤佑一の捲りに離れてるのは不安でしかない。好調④(海野)が3番手。(高橋)が千切れた時に狙いたいのは⑤(照屋)先頭にまとまる九州トリオと好調⑦(田中)の前残り。

<出場予定選手コメント>

- 1 高橋隆太 離れてしまっは。佐々木君ですか、離れない様に。
△2 田川辰二 ②番に入られたのが失敗。照屋の番手。
3 山口泰生 小林には付いて行けてるし、脚は大丈夫。初の田中君。
4 海野敦男 調子良いのが最近1着取れてる要因。隆太の後。
×5 照屋将貴 予選は無理矢理でもと思ってすかさず行った。自力。
6 杉山 剛 一ノ瀬がペース先行ならで、貰ったと思った。九州3番手。
注7 田中和磨 先行してラインで決まった事が嬉しい。自力。
8 丸元大樹 イエローライン付近では止められませぬ。山口君の後。
○9 佐々木悠葵 早目に踏んでラインで決める事を優先した。自力です。

<展開予想>

←【9】14【5】26【7】38

<穴を探る> (佐々木)の首位で、好調(海野)。9-4

2車単 9-1 9-2 9-5
3連単 9-1=4 9-2-56

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 18時05分) (電投締切 18時02分)

<展望>『予選やらかした「柿澤」の奮起戦』

予選の①(柿澤)は任せた相川永伍が動いてくれず、悔しい事に脚を余したまゝ終了、これで燃えない筈はなく、初日も任されていた④(小坂)が後なら逃げありの自力で汚名返上する。小倉は得意なのに初日の⑨(工藤)は気の弱さをモロに露呈しての大敗、このまゝでは終われないので、③(網谷)⑤(溪)の四国コンビに勝たせるぐらいの気持があればのパワーレーサー。九州は、⑧(大西)に好調②(古川)は任せての単進出。一人でやると決めた⑦(小橋)も侮れないが、関東の後を選んだ⑥(愛敬)も気に成る。

<出場予定選手コメント>

- 1 柿澤大貴 一か八か内へ行ったが開かなかった。自在。
×2 古川貴之 先行と言うよりは番手に飛び付きたかった。初の太西。
3 網谷竜次 久米に離れて申し訳無かった。工藤さんの番手。
△4 小坂敏之 久し振りのレースにしては動けた。こゝも柿澤。
5 溪飛雄馬 9番手では厳しかった。瀬戸内3番手。
6 愛敬博之 5着ですか、勿体無いですね。柿澤君のラインから。
7 小橋秀幸 単騎でやったのは自分の判断なので。決めず単騎。
注8 大西貴晃 赤板で脚使い、前と車間が空いてしまった。自力。
○9 工藤文彦 考え過ぎて、組み立てに失敗した。自力です。

<展開予想>

←【9】35【1】46【7】【8】2

<穴を探る> (工藤)本来のパワー。9-3 9-5

2車単 1=9 1-4 1-2
3連単 1-9=24

■ 8 R ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 18時33分) (電投締切 18時30分)

<展望>『反省しきりの「河村」が決める』

予選の③(河村)は7番手に下げる迄に脚を使い過ぎて、捲りに行っても1車しか出なかったが、調子は悪くないそうで、9着した事で点数落したのは残り2走で取り返す自力戦。マークするのは付いては行けると信じて⑨(石川)。復調⑧(佐藤)迄がライン。再び④(高橋)に任された①(吉本)は、まだ自力型の心意気で逃げを匂わず闘志。⑦(伊藤)は先輩②(島野)に任されても自力は無理と判断したのか、捲りの⑤(小塚)に任せたのが「吉」と出れば良いが。そこで(小塚)は男気出しての自力戦。

<出場予定選手コメント>

- × 1 吉本哲郎 久し振りの長距離をモガいたので。自力。
- 2 島野浩司 展開が厳しかった、仕方無い。中部3番手。
- ◎ 3 河村雅章 踏んで谷口を出したのに、まさか流すとは。自力。
- 注 4 高橋清太郎 哲郎さんは頑張ってくれました。再度、哲郎さん。
- 5 小塚浩二 ⑥番が振ったのが見えたので仕掛け損じた。前で頑張る。
- 6 徳永哲人 古川を4番手に入れ様と仕事した。単騎。
- △ 7 伊藤正樹 遼平(谷口)は逃げれば強いのにね。小塚の番手。
- 8 佐藤 壮 前に少し遠慮したが、仕方無い。関東の3番手。
- 9 石川裕二 しっかり休んだので今回は調子良い。河村さんの番手。

<展開予想>

←【3】98【1】4【6】【5】72

<穴を探る> (小塚)先頭の中部ライン。7-5 7-2

2車単 3-9 3-7 3-1
3連単 3-9-178

■ 9 R ■ 出走表 (本命率 45%) (発走時間 19時06分) (電投締切 19時03分)

<展望>『初日の出来で「松川」が本命』

初日特選の②(松川)は前捌きと思われたこゝの①(東)に激しく抵抗されたが、力で叩き切った事で井上昌己に勝利をプレゼントしたので気分悪からう筈はなく、こゝの⑥(久島)は和歌山記念の1次予選で任せて1着取って居り、こゝは好きに走って貰って勝ちに行く。地元の⑤(柳詰)は気合で付いて行く。(松川)以上に良かった(東)は、先輩⑨(成田)の許しを得て好調⑦(坂本)に任せて大好きな小倉バンクで決勝進出。予選の捲りは見事だった④(川口)は、ラインの後輩③(谷口)を制して前でやる凄い闘志。決勝に乗って弟子の植原琢也と連携したい⑧(相川)も侮れない。

<出場予定選手コメント>

- 1 東龍之介 逃げる気満々でも出られては悔しいですね。周輝(坂本)の番手。
- ◎ 2 松川高大 ⑧番を泳がさせ過ぎて、叩くのに脚使った。久島に優出を託す。
- × 3 谷口遼平 河村さんを3番手に置いては、鐘から吹かせません。同期同級の川口を信頼。
- 4 川口聖二 1車は解ったので入れました。予選は大事なので嬉しい。前々。
- △ 5 柳詰正宏 併走に成った時に福田さんに阻まれた。松川の後、3番手。
- 注 6 久島尚樹 3番手に追い上げた処が全てですね。九州の先頭で。
- 7 坂本周輝 ①番が斬った後、すかさず仕掛けられたので。神奈川の前で。
- 8 相川永伍 前を見過ぎ、2角から行けば良かった。単騎自力。
- 9 成田健児 近道があったので、そこを突けた。東の後。

<展開予想>

←【7】19【6】25【4】3【8】

<穴を探る> 好調(東)が恵まれる。1-9 1-7

2車単 2=1 2-5 2-3
3連単 2-1=35

■ 10R ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 19時40分) (電投締切 19時37分)

<展望> 『新人「植原」得た「諸橋」で安泰』

走る以上は絶対に凡走しない本物の勝負師⑦(諸橋)、それが初日の特選で原田研太郎が後方に構えてるのに、1コーナーから捲りに行き2着に喰い込んだのが調子、こゝは一度は付いてみたいと思ってた個性的なルーキー①(植原)と一緒に成った以上は残してこそ真の大スター。堅実⑨(江連)が3番手。前回があまりにも悪かった②(福田)は、それを引きずってなければ、前に成った⑧(早坂)が復活してるだけに。瀬戸内コンビは小倉を走れば好走してるイメージしかない⑤(久米)には立ち直り途上の③(柏野)。

<出場予定選手コメント>

- 1 植原琢也 BSでは⑤番のブロックを警戒し乍ら踏んだ。自力。
×2 福田知也 東は逃げると言ってたんですよ、良くやった。早坂に任せる。
注3 柏野智典 展開は悪かったが、前回よりも良く成ってる。久米の番手。
4 副島和人 コースを探して何とか4着ですね。福田さんの後。
5 久米康平 1車なのは解ったし、3着に粘れたので。自力。
6 阿部兼士 大西が頑張ってくれたから5着に入れた。瀬戸内の後。
◎7 諸橋 愛 もっとやり合った処を行きたかったですね。初連携の植原。
8 早坂秀悟 良いタイミングで先行出来た。脚は大丈夫。自力。
△9 江連和洋 植原はBSでガツンと行って欲しかった。関東3番手。

<展開予想>

←【8】24【1】79【5】36

<穴を探る> (久米)の捲りが決まる。5=3

2車単 7=1 7-9 7-2
3連単 7-1-239

■ 11R ■ 出走表 (本命率 85%) (発走時間 20時20分) (電投締切 20時17分)

<展望> 『格上「原田」「井上」のマッチレース』

これだけの成績なら初日は取りこぼさないと信じた①(原田)、3前回の防府と一緒に又しても後方に置かれて仕掛け遅れてしまったが、これで気合も入ったしテレビとインターネットで観てる全国のファンを安心させるパワーで押し切ってる四国No.1のレーサー。初日特選は松川高次の頑張りで制した⑨(井上)は、(原田)の番手にして貰った以上は抜く事はあっても連対を外してはいけない九州輪界を代表する実力者。3番手の⑥(中園)では付いて行けと望む方が厳しいので、中団はキープしてる関東コンビの3着争い。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 原田研太郎 松川さんが仲々行かないから見過ぎてしまった。自力。
△2 杉森輝大 諸橋さんより先に仕掛けたかった。天田君の番手。
3 鹿内 翔 植原君は力強いですね。横に動けてはいるので。単騎。
注4 岡崎智哉 3番手が取れたのが大きいし、新車も良い。自力。
×5 天田裕輝 練習し過ぎて疲れがあるかも。杉森さんの前は初。
6 中園和剛 久ちゃんは強いですよ、有難い。井上さんの後です。
7 須永優太 2車だし、最大限の援護は出来ました。話して関東に。
8 渡邊 健 聖二(川口)が冷静に判断してくれた。岡崎に任せる。
○9 井上昌己 松川を残したかったですね。原田と決める事に全力。

<展開予想>

←【1】96 3【5】27【4】8

<穴を探る> 本命を買うか見送りのレース。

2車単 1=9 1-2 1-5
3連単 1=9-25